

競技注意事項

1 競技規定

《2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定を適用する。》

- (1) ナンバーカードは、折り曲げないで胸背部につけることを原則とする。但し、走高跳・棒高跳は、胸背部のどちらか一方でよい。
- (2)トラック競技出場者は全て、腰ナンバーカードをつける。腰ナンバーカードは招集所で配布する。
- (3)競技用具は全て競技場のものを使用する。但し、棒高跳用ポールは別に検定する。
- (4)スパイクのピンは7mm以下を使用する。但し、走高跳は9mm以下とする。
- (5)バーの上げ方については次の通りとする。

〔走高跳〕

①男子〈練習〉 中学1 m35 〈開始〉 40-45-50-55-60-65-70-75-80-85 (以降3cmずつ)
共通1 m55 但し共通男子は、95以降3cmずつ

②女子〈練習〉 中学1 m15 〈開始〉 20-25-30-35-40-45-50-55 (以降3cmずつ)
共通1 m35

〔棒高跳〕

①共通男子〈練習〉 3m00 〈開始〉 20-30-40-50-60-70 〈以降10cmずつ〉

②共通女子〈練習〉 2m00 〈開始〉 20-30-40-50-60-70 〈以降10cmずつ〉

- (6)不正スタートについては、1回目から失格とする。
- (7)トラックについては、すべてタイムレース決勝とする。
- (8)800・3000・5000mについては危険を避けるため、グループスタートを行う。
- (9)リレー競技に必要なテープは各チームで準備する。但し、走り終わったら必ず後始末をすること。
- (10)リレーはオーダー用紙に必要な事項を記入のうえ、競技開始時刻の75分前までに招集所に提出すること。リレーの招集は、走る4人全員招集所に待機すること。用紙は、プログラムから切り取って使用する。また、招集所にも準備してある。
- (11)競技場内に、商社名・商品名のついたものを持ち込むことはできない(Tシャツ等商品マークのついたものを含む)。但し、1枚の衣類、1個のバッグ等に広告的なものは、1箇所に限り高さが4cm、面積が20cm²をこえない限度でつけることが許される。

2 招集について

- (1)高跳びマット倉庫
- (2)招集時間

競技種目	招集開始	招集完了
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	60分前	40分前
棒高跳	75分前	60分前

- (3)競技者は招集係の指示に従い、ナンバーカード・スパイク等の確認を受ける。招集完了後は、競技者誘導係の指示に従って行動する。

3 表彰について

各種目ごとの表彰は3位まで、競技終了後本人または代理人が取りに来てください。賞状は競技場玄関に準備しておきます。

4 その他

- (1)練習場は、多目的広場とする。砲丸、やりを使用した練習は禁止する。
- (2)応援は、正面スタンド及びバックストレッチ側の棒高跳助走路後方の芝生部分のみとする。野球場周辺へのテントの設営は控えてください(野球大会開催の為)。テントの設営は、トラックの周辺と多目的広場内の周囲とする。
- (3)応援席の後始末は各自責任を持って行う。
- (4)正面スタンド前は通行禁止とする。